

2015 年度夏学期 数理科学基礎 期末試験問題 理 2・3 11-13

6 月 4 日 (木) 13:00-14:30 (90 分) 齋藤 毅

- ・問題用紙 2 枚, 解答用紙 2 枚 (4 ページ), 計算用紙 1 枚 .
- ・筆記用具, 計時機能のみの時計 以外もちこめません .
- ・なるべく, 答案用紙の第 1, 2 ページ (1 枚目) に共通問題 1~6 , 第 3, 4 ページ (2 枚目) にこの用紙の問題 1~3 を解答してください .
- ・裏面の注意もよく読んでください .

問題 1 1. $x > 0$ ならば $-\log x < \frac{2}{\sqrt{x}}$ であることを示せ .

2. 右極限 $b = \lim_{x \rightarrow +0} x \log x$ を求めよ .

3. $q > 0$ を実数とする . 次の条件をみたす実数 $r > 0$ を 1 つ与えよ .

$0 < x < r$ ならば $|x \log x - b| < q$ である .

問題 2 $x \neq -1$ で定義された関数 $\arctan \frac{1-x}{1+x}$ について, 次の問題に答えよ .

1. $\arctan \frac{1-x}{1+x}$ の導関数を求めよ .

2. $\arctan \frac{1-x}{1+x}$ を $\arctan x$ を使って表わせ .

問題 3 3 点 $S(1, 0, 0)$, $T(0, 1, 0)$, $U(0, 0, 1)$ をとおる平面を H で表わし, 角 $\angle STU$ の 2 等分線を L で表わす .

1. 平面 H の方程式を求めよ .

2. 次の条件をみたす 3 次正方行列 A とベクトル a を求めよ .

点 P の位置ベクトルが x ならば, 平面 H に関して点 P と対称な点 Q の位置ベクトルは $Ax + a$ である .

3. 次の条件をみたす 3 次正方行列 B とベクトル b を求めよ .

点 P の位置ベクトルが x ならば, 直線 L を軸として点 P を角 π 回転して得られる点 R の位置ベクトルは $Bx + b$ である .

4. 写像 $F: \mathbf{R}^3 \rightarrow \mathbf{R}^3$ と $G: \mathbf{R}^3 \rightarrow \mathbf{R}^3$ をそれぞれ 2, 3 の記号で $F(P) = Q$ と $G(P) = R$ で定める .

合成写像 $G \circ F: \mathbf{R}^3 \rightarrow \mathbf{R}^3$ が線形写像であるかないか判定し, 線形写像であればその表現行列を求めよ .

注 意

答だけを書くのではなく，どのようにその答えをもとめたかなるべくくわしく書いて下さい。

答があっても，説明が不十分なものは減点することがあります。

読みやすく，読んでわかりやすい答案を作成してください。

1.1. 両辺微分すると $(-\log x)' = -\frac{1}{x}$, $\left(\frac{2}{\sqrt{x}}\right)' = 2 \cdot \frac{-1}{2\sqrt{x}^3} = -\frac{1}{x\sqrt{x}}$ である.

$0 < x < 1$ では $-\frac{1}{x} > -\frac{1}{x\sqrt{x}}$ であり, $x > 1$ では $-\frac{1}{x} < -\frac{1}{x\sqrt{x}}$ である.

よって $\log x + \frac{2}{\sqrt{x}}$ は $0 < x \leq 1$ で単調減少, $x \geq 1$ では単調増加である.

$x = 1$ で $-\log 1 = 0 < \frac{2}{\sqrt{1}} = 2$ だから, $x > 0$ で $-\log x < \frac{2}{\sqrt{x}}$ である.

2. 1. より, $0 < x < 1$ で $0 > x \log x > -2\sqrt{x}$ である. $\lim_{x \rightarrow +0} 2\sqrt{x} = 0$ だから, はさみうちの原理より $\lim_{x \rightarrow +0} x \log x = 0$ である.

3. $r = \min(1, \frac{q^2}{4}) > 0$ とおく. $0 < x < r \leq 1$ ならば, $\log x < 0$ だから
1. より $|x \log x| = x \cdot (-\log x) < 2\sqrt{x} < 2\sqrt{r} \leq q$ である.

2.1. $\left(\arctan \frac{1-x}{1+x}\right)' = \frac{1}{1 + \left(\frac{1-x}{1+x}\right)^2} \cdot \frac{-2}{(1+x)^2} = \frac{-2}{2(1+x^2)} = -\frac{1}{1+x^2}$.

2. 1. より $\arctan x + \arctan \frac{1-x}{1+x}$ は $x > -1$ と $x < -1$ でそれぞれ定数関数である. $x = 0$ とすれば, $\arctan 0 + \arctan 1 = 0 + \frac{\pi}{4} = \frac{\pi}{4}$,

$\lim_{x \rightarrow -\infty} \left(\arctan x + \arctan \frac{1-x}{1+x}\right) = -\frac{\pi}{2} + \arctan(-1) = -\frac{3\pi}{4}$ だから,

$\arctan \frac{1-x}{1+x} = \begin{cases} \frac{\pi}{4} - \arctan x & (x > -1) \\ -\frac{3\pi}{4} - \arctan x & (x < -1) \end{cases}$ である.

[別解] $\theta = \arctan x$ とおく. $x = \tan \theta$ だから,

$\frac{1-x}{1+x} = \frac{\cos \theta - \sin \theta}{\cos \theta + \sin \theta} = \tan\left(\frac{\pi}{4} - \theta\right)$ である.

$-\frac{\pi}{2} < \arctan x, \arctan \frac{1-x}{1+x} < \frac{\pi}{2}$ だから, 上の式が得られる.

3.1. $x + y + z = 1$

2. $x = 0$ とすれば $a = \frac{1}{3} \begin{pmatrix} 2 \\ 2 \\ 2 \end{pmatrix}$ である. $x = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}, \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix}, \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}$ のとき,

$Ax + a = x$ だから, $A = \frac{1}{3} \begin{pmatrix} 1 & -2 & -2 \\ -2 & 1 & -2 \\ -2 & -2 & 1 \end{pmatrix}$.

3. $x = 0$ とすれば $b = \frac{1}{3} \begin{pmatrix} 2 \\ 2 \\ 2 \end{pmatrix}$ である. $x = \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}, \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix}, \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}$ のとき, そ

れぞれ $Bx + b = \begin{pmatrix} 0 \\ 0 \\ 1 \end{pmatrix}, \begin{pmatrix} 0 \\ 1 \\ 0 \end{pmatrix}, \begin{pmatrix} 1 \\ 0 \\ 0 \end{pmatrix}$ だから, $B = \frac{1}{3} \begin{pmatrix} -2 & -2 & 1 \\ -2 & 1 & -2 \\ 1 & -2 & -2 \end{pmatrix}$.

4. 2. と 3. より, 点 $G(F(P))$ の位置ベクトルは $B(Ax+a)+b = BAx+B \cdot a+b$ である. 原点を O とすると $G(F(O)) = O$ だから, $B \cdot a + b = 0$ である. よって, 合成写像 $G \circ F$ は BA 倍写像だから線形写像である.

$G(F(S)) = G(S) = U, G(F(T)) = G(T) = T, G(F(U)) = G(U) = S$ だから, 表現行列は $\begin{pmatrix} 0 & 0 & 1 \\ 0 & 1 & 0 \\ 1 & 0 & 0 \end{pmatrix}$ である.

[別解] 2. $d = \begin{pmatrix} 1 \\ 1 \\ 1 \end{pmatrix}$ とおき, P から平面 H におろした垂線の足の位置ベクトルを p とする. $x - p$ は d と平行で p は平面 H 上にある. よって $x - p = k \cdot d$ とおくと, $x \cdot d = (p + k \cdot d) \cdot d = 1 + k \cdot d \cdot d = 3k + 1$ である. Q の位置ベクトルは $p - kd = x - 2kd$ だから, $x = \begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix}$ とおけば,

$k = \frac{x+y+z}{3} - \frac{1}{3}$ より, $\begin{pmatrix} x \\ y \\ z \end{pmatrix} - \frac{2}{3} \begin{pmatrix} x+y+z \\ x+y+z \\ x+y+z \end{pmatrix} + \frac{1}{3} \begin{pmatrix} 2 \\ 2 \\ 2 \end{pmatrix}$ である. よって,

$$A = \frac{1}{3} \begin{pmatrix} 1 & -2 & -2 \\ -2 & 1 & -2 \\ -2 & -2 & 1 \end{pmatrix}, \quad a = \frac{1}{3} \begin{pmatrix} 2 \\ 2 \\ 2 \end{pmatrix}.$$

3. T の位置ベクトルを t とし, 点 P をとおり直線 L と直交する平面と直線 L の交点の位置ベクトルを q とする. $q - \frac{1}{3}d$ は $t - \frac{1}{3}d = e = \frac{1}{3} \begin{pmatrix} -1 \\ 2 \\ -1 \end{pmatrix}$

と平行で, $x - q$ と d は e と直交する. よって $q - \frac{1}{3}d = l \cdot e$ とおくと, $x \cdot e = (x - q + l \cdot e + \frac{1}{3}d) \cdot e = le \cdot e = 6l$ である. $q = \frac{1}{3}d + l \cdot e$ だから, R の位置ベクトルは $q - (x - q) = 2(\frac{1}{3}d + l \cdot e) - x = \frac{2}{3}d + \frac{-x + 2y - z}{3} \begin{pmatrix} -1 \\ 2 \\ -1 \end{pmatrix} - x$

である. よって, $B = \frac{1}{3} \begin{pmatrix} -2 & -2 & 1 \\ -2 & 1 & -2 \\ 1 & -2 & -2 \end{pmatrix}, \quad b = \frac{1}{3} \begin{pmatrix} 2 \\ 2 \\ 2 \end{pmatrix}.$

4. 2. と 3. より, 点 $G(F(P))$ の位置ベクトルは $B(Ax+a)+b = BAx+B \cdot a+b$ である. 原点を O とすると $B \cdot a + b = B \cdot b + b$ は, 点 $G(G(O)) = O$ の位置ベクトルであり 0 である.

よって合成写像 $G \circ F: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}^3$ は線形写像であり, その表現行列は $BA = \frac{1}{9} \begin{pmatrix} -2 & -2 & 1 \\ -2 & 1 & -2 \\ 1 & -2 & -2 \end{pmatrix} \begin{pmatrix} 1 & -2 & -2 \\ -2 & 1 & -2 \\ -2 & -2 & 1 \end{pmatrix} = \begin{pmatrix} 0 & 0 & 1 \\ 0 & 1 & 0 \\ 1 & 0 & 0 \end{pmatrix}$ である.

多かった間違い，気になったことなど．

1 3. $0 < x < 1$ では $\log x < 0$ なので， $0 < x < r$ から $|\log x| < |\log r|$ を導けません．

2 2. $\arctan \frac{1-x}{1+x} = -\arctan x + C$ となる定数 C の値は $x > -1$ と $x < -1$ とで違います．

x に $\tan(\arctan x)$ を代入しただけのものは不正解としました．

3 2. 以降は難しかったようです．解答を参考にして勉強してください．